



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年10月30日

上場会社名 s a n t e c株式会社（登記社名：サンテック株式会社） 上場取引所 東
 コード番号 6777 URL https://www.santec.com/jp
 代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）鄭 元鎬
 問合せ先責任者 （役職名）執行役員業務部長 （氏名）山下 英哲 TEL 0568-79-3535
 四半期報告書提出予定日 2020年10月30日 配当支払開始予定日 2020年12月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨）

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	4,134	39.6	948	110.9	1,041	128.0	724	87.8
2020年3月期第2四半期	2,962	28.9	449	77.2	456	17.2	385	32.1

（注）包括利益 2021年3月期第2四半期 917百万円（182.9%） 2020年3月期第2四半期 324百万円（8.5%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	61.63	—
2020年3月期第2四半期	32.82	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	11,947	9,911	83.0	842.76
2020年3月期	11,007	9,111	82.8	774.77

（参考）自己資本 2021年3月期第2四半期 9,911百万円 2020年3月期 9,111百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2021年3月期	—	10.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	10.00	20.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,000	9.7	1,100	17.4	1,200	17.2	900	8.3	76.53

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）詳細は、添付資料P. 9 ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	11,961,100株	2020年3月期	11,961,100株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	200,576株	2020年3月期	200,537株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	11,760,537株	2020年3月期2Q	11,760,621株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の御利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料は2020年11月2日に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	前年同期比増減	
売上高	2,962	4,134	1,172	39.6%
営業利益	449	948	498	110.9%
経常利益	456	1,041	584	128.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	385	724	338	87.8%

当第2四半期連結累計期間（2020年4月1日から2020年9月30日まで。以下、「当第2四半期」）における世界経済は、新型コロナウイルス感染拡大により経済活動が大幅に減速いたしました。経済活動を再開し緩やかな回復が見られた国もありましたが、多くの国で感染の収束が見えない状況にあり、世界経済の回復は未だ見通せず、また、米中経済摩擦の先行きも不透明な状況が続いております。

当社グループが関連する通信市場においては、5G通信サービス、テレワーク需要、クラウドサービスの拡大等により、通信トラフィックの増加が継続しており、通信事業者の設備投資も堅調に推移いたしました。一方で、OCTシステムが関連する半導体製造設備市場においては、設備投資が停滞した状態が継続しております。

当社グループにおいては、新型コロナウイルスの感染拡大により、顧客訪問の自粛や展示会の中止、海外にある生産委託工場への渡航制限等の影響がありました。販売活動については、SNSの利用やオンラインマーケティングを大幅に強化するなど宣伝広告の方法を見直しました。海外の生産委託工場とは、webミーティング等を利用して、生産体制の維持管理に努めました。

当第2四半期における売上高は、製造現場向け光学特性検査装置（Swept Test System）及び眼科医療機器（光学式眼内寸法測定装置「ARGOS®」）の販売が伸びたため4,134百万円（前第2四半期比39.6%増）となりました。売上増加に加え、旅費交通費、広告宣伝費等の経費が抑制されたことにより、営業利益は948百万円（前第2四半期比110.9%増）となりました。為替差益22百万円を計上したこと等により、経常利益は1,041百万円（前第2四半期比128.0%増）となり、投資有価証券評価損66百万円を計上し、親会社株主に帰属する四半期純利益は724百万円（前第2四半期比87.8%増）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

① 光部品関連事業

(単位：百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	前年同期比増減	
売上高	1,451	1,440	△11	△0.8%
営業利益	266	216	△49	△18.7%

当事業には、（1）主に光伝送機器メーカーに対して光通信用部品を提供する事業、（2）LCOS技術を利用した空間光変調器（SLM）を研究開発機関等に提供する事業が含まれております。

当第2四半期の売上高は1,440百万円と、前第2四半期の1,451百万円と同水準、2019年度下期と比べて17.1%の増加となりました。2019年度下期には、主に北米の顧客に在庫調整の動きが見られましたが、需要が回復しました。セグメント利益は216百万円と、前第2四半期のセグメント利益266百万円から18.7%減少しております。利益率が低い製品の販売割合が増加したため、前年同期比で減益となりました。

② 光測定器関連事業

(単位：百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	前年同期比増減	
売上高	1,503	2,629	1,125	74.9%
営業利益	221	748	526	237.1%

当事業には(1)主に光通信用部品の製造現場または研究開発に使用する波長可変光源とその他測定器を提供する事業、(2)製造業向け及び医療向けにOCTシステムとOCT光源を提供する事業、(3)眼科で利用される光学式眼内寸法測定装置を医療機器メーカーと医療機関向けに提供する事業が含まれております。

当第2四半期の売上高は2,629百万円と、前第2四半期の1,503百万円と比べて74.9%増加いたしました。OCTシステムの売上は低調でしたが、光学特性検査装置、波長可変光源(TSL)の売上が増加したこと、眼科医療機器が2019年度下期よりALCON社向けに販売開始されていることによるものです。

波長可変光源の販売が売上・利益ともに牽引し、セグメント利益は748百万円となり、前第2四半期のセグメント利益221百万円に比べて237.1%増加しております。なお、眼科医療機器市場では、新型コロナウイルス感染拡大のため、今後の需要について見えにくい状況となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第2四半期末の総資産は、前連結会計年度末(11,007百万円)に比べ940百万円増加し、11,947百万円となりました。これは、現金及び預金が増加したことによるものであります。

② 負債

当第2四半期末の負債は、前連結会計年度末(1,895百万円)に比べ140百万円増加し、2,036百万円となりました。これは、電子記録債務が増加したことによるものであります。

③ 純資産

当第2四半期末の純資産は、前連結会計年度末(9,111百万円)に比べ799百万円増加し、9,911百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期連結業績予想につきましては、2019年度下期から売上、利益ともに押し上げてきた中国向けの光学特性検査装置、波長可変光源の売上が2020年度下期は減少する見込みであること、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた眼科医療機器市場の先行きが不透明なことを考慮した結果、2020年7月31日に公表いたしました内容から変更はございません。連結業績に影響を与える見積や将来予測等を含め、修正が必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,862,740	3,740,045
受取手形及び売掛金	1,313,700	1,285,273
電子記録債権	78,789	95,957
有価証券	—	141,700
商品及び製品	405,142	352,658
仕掛品	347,358	319,982
原材料	265,683	373,110
その他	129,670	131,924
貸倒引当金	△6,108	△3,132
流動資産合計	5,396,978	6,437,520
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,270,862	1,242,051
機械装置及び運搬具(純額)	42,973	53,884
土地	1,592,577	1,592,577
リース資産(純額)	18,019	17,408
建設仮勘定	12,359	7,509
その他(純額)	404,888	432,214
有形固定資産合計	3,341,681	3,345,646
無形固定資産	20,430	16,898
投資その他の資産		
投資有価証券	2,050,171	1,963,540
長期貸付金	144,222	137,457
その他	54,163	52,327
貸倒引当金	—	△5,440
投資その他の資産合計	2,248,557	2,147,885
固定資産合計	5,610,669	5,510,430
資産合計	11,007,647	11,947,950

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	270,610	285,322
電子記録債務	314,828	411,403
未払法人税等	96,297	183,506
賞与引当金	43,212	110,058
役員賞与引当金	24,445	35,018
その他	516,058	357,101
流動負債合計	1,265,453	1,382,411
固定負債		
退職給付に係る負債	532,670	531,759
資産除去債務	13,023	13,172
その他	84,779	109,309
固定負債合計	630,474	654,241
負債合計	1,895,927	2,036,652
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,978,566	4,978,566
資本剰余金	1,209,465	1,209,465
利益剰余金	3,388,087	3,995,288
自己株式	△97,533	△97,606
株主資本合計	9,478,586	10,085,713
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△294,397	△99,624
為替換算調整勘定	△72,468	△74,790
その他の包括利益累計額合計	△366,866	△174,415
純資産合計	9,111,720	9,911,297
負債純資産合計	11,007,647	11,947,950

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	2,962,530	4,134,906
売上原価	1,525,420	2,157,584
売上総利益	1,437,109	1,977,321
販売費及び一般管理費	987,427	1,028,940
営業利益	449,682	948,381
営業外収益		
受取利息	53,391	45,879
受取配当金	2,011	2,468
為替差益	—	22,899
複合金融商品評価益	9,125	18,493
その他	17,928	23,539
営業外収益合計	82,456	113,280
営業外費用		
支払利息	10	159
為替差損	56,706	—
賃貸不動産関係費用	6,843	6,219
休止固定資産関係費用	10,411	12,219
その他	1,258	1,316
営業外費用合計	75,230	19,915
経常利益	456,908	1,041,746
特別利益		
投資有価証券売却益	68,910	—
特別利益合計	68,910	—
特別損失		
固定資産除却損	0	0
投資有価証券評価損	—	66,937
特別損失合計	0	66,937
税金等調整前四半期純利益	525,819	974,808
法人税等	139,839	250,003
四半期純利益	385,979	724,805
親会社株主に帰属する四半期純利益	385,979	724,805

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	385,979	724,805
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△25,148	194,772
為替換算調整勘定	△36,562	△2,322
その他の包括利益合計	△61,711	192,450
四半期包括利益	324,268	917,256
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	324,268	917,256
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	525,819	974,808
減価償却費	107,740	131,418
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	16,698	△908
賞与引当金の増減額 (△は減少)	42,138	65,212
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△16,296	10,573
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	161	2,345
受取利息及び受取配当金	△55,402	△48,347
支払利息	10	159
為替差損益 (△は益)	52,963	△34,371
複合金融商品評価損益 (△は益)	△9,125	△18,493
投資有価証券売却損益 (△は益)	△68,910	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	66,937
固定資産除却損	0	0
売上債権の増減額 (△は増加)	36,838	△5,262
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△293,468	△27,557
仕入債務の増減額 (△は減少)	189,522	117,206
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△37,611	△1,206
その他	△133,380	△131,315
小計	357,697	1,101,197
利息及び配当金の受取額	54,253	48,007
利息の支払額	△10	△159
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△136,638	△144,060
営業活動によるキャッシュ・フロー	275,301	1,004,985
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△157,070	△148,043
無形固定資産の取得による支出	△5,042	△2,350
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△147,310	△600
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	222,996	106,240
貸付けによる支出	△119,131	—
貸付金の回収による収入	2,813	2,790
投資活動によるキャッシュ・フロー	△202,745	△41,962
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△80	△73
配当金の支払額	△293,444	△117,364
リース債務の返済による支出	△130	△671
財務活動によるキャッシュ・フロー	△293,655	△118,109
現金及び現金同等物に係る換算差額	△79,722	32,391
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△300,821	877,305
現金及び現金同等物の期首残高	2,620,860	2,862,740
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,320,039	3,740,045

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、これによると著しく合理性を欠く結果となる場合には「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」第19項の規定により、「中間財務諸表等における税効果会計に関する適用指針」第15項（法定実効税率を使用する方法）に準じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	光部品 関連事業	光測定器 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,451,947	1,503,295	2,955,242	7,287	2,962,530
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,451,947	1,503,295	2,955,242	7,287	2,962,530
セグメント利益又は損失(△)	266,319	221,986	488,305	△38,623	449,682

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、システム・ソリューション事業であります。

2 セグメント利益又は損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	光部品 関連事業	光測定器 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,440,481	2,629,008	4,069,489	65,417	4,134,906
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,440,481	2,629,008	4,069,489	65,417	4,134,906
セグメント利益又は損失(△)	216,596	748,377	964,973	△16,592	948,381

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、システム・ソリューション事業であります。

2 セグメント利益又は損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。